

はげ旨えキャンペーン

自治体情報

群馬県片品村

人口 / 5,114人

標準財政規模 / 2,777百万円

担当課 片品村役場むらづくり観光課

電話番号 直通 0278-58-2112

実施主体 かたしなの食・盛上委員会、片品村振興公社、片品村

関連ホームページ <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

事業期間 平成 23 年度から平成 24 年度まで

関係施策分類 ①、④

予算関連データ

総事業費：3,000千円

名称	所管	金額(千円)
緊急雇用創出基金事業	厚生労働省	3,000

施策のポイント

片品村で初めてのグルメマップを作成した。(H23年度冬→はげ盛、H24年度夏→はげ旨え) H23年度のはげ盛キャンペーンは12/21～3/31で実施されたが、飲食店トータルのはげ盛メニュー注文数は約8,000食販売できた。はげ旨えは現在も実施中。

施策の概要

1. 取組に至る背景・目的

「郷土料理を使用したむらおこしがしたい」「グルメマップ等を作成し村内の飲食店をPRすることにより、片品村の飲食店をさらに活性化させたい」「片品村内の飲食店を盛り上げたい」という気持ちの村内有志の方(商工会青年部の会員、地元の主婦、役場等)が昨年の秋に集まり、料理や飲食店についての議論が実施されたことが一番最初のきっかけ。

2. 取組の具体的内容

H23年度は村内初のグルメマップ「はげ盛(はげしいー盛り)(大盛)」マップ&ポスターを作成し、村内スキー場を中心に幅広くPRした。また併せてスタンプラリーを開催し、各はげ盛提供飲食店ではげ盛料理を1食食べると(注文すると)1つスタンプがもらえ、それを3つ集めると村内の温泉2施設(花咲の湯・寄居山温泉)に無料入浴できる券に早変わりする。さらにスタンプを3つ集めていただいた方の中から抽選で2013シーズンの片品村内スキー場のリフト券が当たるWチャンスも実施した。H24年度も前年のはげ盛キャンペーンと同様な形で実施しているが、名称を「はげ旨え」というように変え、各協力店舗には「地元の食材を使用した料理」を提供していただいている。

3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

当初は片品村の飲食店を利用する観光客の方が少しでも増えればという気持ちだった。また、3食注文した方のスタンプラリー帳回収枚数が、250枚も集まれば良い方だと考えていた。

4. 現在までの実績・成果

H23度のはげ盛キャンペーンでは、ラリー帳の回収枚数が約600で、当初考えていた数値よりも多くの枚数を回収することができた。キャンペーン終了後参加23店舗にアンケートを実施したところ「実施して良かった」という意見が90%以上、「また参加してみたいか」という意見が85%以上、逆に「実施しない方が良かった」という意見は一つもなかった。また「このキャンペーンを実施する前と比べてお客様の入り込みは怎么样了か?」という問いに対しては、80%以上の店で「お客様が増えた」という回答をいただいた。全体的に見ればお客様の増加数は微増であるのかもしれないが、実施して1人でも多くのお客様に「はげ盛料理」を食べていただけたことを考えれば、実施してよかったのではないかと考えられる。

5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

なるべく多くの店舗に参加していただくため、はげ盛もはげ旨えも提供料理の条件を簡単なものにした。

6. 今後の課題と展開

さらに外部にPRするため、片品村内のスキー場と連携し宣伝していく。また県内外にパンフレットを広く配布する。(2013シーズンのはげ盛)